

**活動の場所** 相模湾**活動目的**

(株)トップ・マネジメントでは、生物多様性の保全に繋がる取り組みとして、藻場・干潟・マングローブ林といった「ブルーカーボン生態系」の再生事業に関する活動を積極的に行っております。特に海洋における藻場などは、主に魚の産卵・保育場所となり、水質を浄化し、海の生物多様性を支える重要な役割を担っています。ブルーカーボン再生は、藻場造成や磯焼け対策、里海づくりなど海洋生態系を守るための対策であると同時に、CO2削減にも効果的な対策でもあり、気候変動対策（脱炭素）も兼ねた取り組みとして活動を行っております。

**活動内容****【主な活動】****1. ブルーカーボン事業への寄附活動**

株式会社トップ・マネジメントでは、令和7年9月9日に神奈川県が脱炭素社会の実現に向けた取組として行うブルーカーボンの促進事業（藻の再生・整備、普及啓発）に対し、寄附を行いました。引き続き相模湾における藻場の再生を支援して参ります。

**2. グリーンサテライトライセンスからの植樹活動**

グリーンサテライトライセンスに参画し、モンゴル国へポプラの植林を行いました。

**3. プラスチックスマートへ参画し、プラゴミ削減**

プラスチックスマートは環境省主導のもと、海洋プラスチックゴミ問題を解決するために始動したプロジェクトです。株式会社トップ・マネジメントでは、プラスチックスマートへ参画し、社員みんなにマイボトルを配布をおこない、海洋に流出するプラスチックゴミの削減へ取り組んでいます。

**4. 生物多様性に関連した団体への参画**

プラスチック・スマート/未来とサンゴプロジェクト/30by30アライアンス/フォレストサポーターズ/グリーンサテライトライセンス

**PRしたいポイント**

- ◎藻場造成により海中生物の産卵育成を補助し、海における生物多様性を支える
- ◎植林活動を積極的に行うことで、山や森など陸における生物多様性を支える

**活動効果、今後の展開 等**

ブルーカーボン再生をおこなう事で海中生物の産卵・保育場所を増やし、水質を浄化しながら海における生物多様性を促進して参ります。また、今後はグリーンカーボン再生にも今後着手し、陸における生物多様性を保全して参ります。